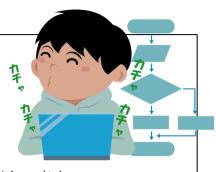
長崎市立大園小学校 校長室だより No68



今日の一言



7.10.9 渕上 卓也

教科書、ノート、クロームズック



先日、5年2組の津田先生が、算数科「偶数と奇数、倍数と約数」の研究授業を開いてくださいました。この学びの主役はプログラミング!!プログラムを調べることを通して、任意の数を決まった数で割ったあまりの値で場合分けができることを理解することをねらいとした授業でした。津田先生は詳しいし、子どもたちはどんどん上達するし、令和の授業という感じでした。

実は、プログラミングは、学ぶように決まっているのです。算数や理科の時間に学習することが多いですね。授業を見せていただきながら、自分自身子どもと一緒に学ん

でいる渕上です。

私が担任をしていた頃は、ここまでパソコンが学習に浸透してくるとは思ってもいませんでした。<u>せいぜい週に一回ぐらいパソコン室へ行き、体験してみる程度。ノートを開け!! 教科書何ページを見て!! 隣の人と話し合え!!</u> こんな感じだったですね。<u>授業も</u>アナログからデジタルへ!! 実感している毎日です。

子どもたちが社会人として生きていく時代は、間違いなくパソコンを使いこなせなくては、社会が成り立たない時代です。サイバー攻撃で大混乱!! そんなニュースを見る度に、もうすでにそんな時代が始まっているのか・・・と思います。

表題の<u>「教科書、ノート、クロームブック」は、正に現代の授業の三種の神器</u>です。同じことが、家庭学習でも言えます。<u>持ち帰った際、大園っ子はクロームブックを家庭学習に生かさなければなりません。</u>

いつも<u>身近にクロームブック!!机の上にクロームブック!!カバンの中にクロームブ</u>

ック!! 学びに積極的に活用できる大園っ子となるように、指導を重ねていくつもりです。 <u>持ち</u>帰った際は、ぜひご一緒に使ってみてください。

<今日の一句> 忘れずに 教科書 ノート クロームブック 卓也

